

日に美しく 日にたくましく のびていく いのちあふれて

楽しい学校 ああ兼山

学校教育目標 豊かな心と確かな学びを身につけたたくましい子 を育てる
めざす子どもの姿

よく聴き、深く考え行動し、自分の気持ちを伝えきる兼山の子

- ◆よく聴き:相手の言葉はもちろん、文章や作品、表情やしぐさからも相手の想いを感じ取ろうとする。また、自分自身の声を聴くこと(自己対話)ができる。
- ◆深く考え:相手や自分の考えを聴き取り、正しい判断ができるよう「考える」。考えることを「あきらめない」
- ◆行動し: 聴いたこと、考えたことから自分で判断し(時に周り相談し)て、やってみる。いいと思ったことはやってみる。問題があれば解決する。
- ◆自分の気持ちを伝えきる
:自分の言葉で、文章や作品、表情やしぐさなどを通して自分の気持ちを相手に正しく伝えるコミュニケーション力や表現力。

学校の 経営方針 : 学校教育目標の具現に向かって、授業や日常生活、校外学習や各種行事を通して一人一人に「めざす姿」で示した力や態度を引き出し・伸ばし・鍛えます。

今年度の最重点

- ①学び合いの充実
(明確な学習課題の設定 自分で考える 仲間と相談する 自分の考えを伝える)
- ②所属感を大切にしたい集団づくり
(「ファミリー活動」「ペア遊び」「金管バンド」 さらに、子どもたちの主体的な活動を支える)
- ③自分や仲間の命を守る力の育成
(家庭や地域と連携した交通安全指導 危機回避能力を育て防災教育 ウイルス感染予防)

私は、兼山が好き 家族・友だちが好き そして、自分のことが「好き」

- ・兼山の自然や歴史、伝統文化を学び、ふるさ兼山を「知る」
 - ・全学年で、兼山に生きる方々とつながる活動を取り入れ、地域の方の生き方を学び、自分の生き方に「いかす」
 - ・兼山のよさについて再発見したことをまとめ、自分らしい方法で「伝える(発信)」
- =ふるさと教育“兼山学”の推進=



活動の根っこ: “笑顔のもと”を求め、探し、見つけ、自分ものに！